

## ◆ 今年もまつり古賀へ出店！

10月13日、園芸福祉庭園“はなちどり”に会員10名が集まり、エコポットに取り組みました。今回は11月15日の「まつり古賀」に出品する苔玉とセットとなる園芸作品の皿の部分の製作です。会員にとってエコポット作りは、これまで再々挑戦し経験済みです。今回この経験を生かした会員の手で個性ある作品が次々に生まれ、まさに工芸師並の作品が完成していました。

今後、11月15日までにドングリのトトロやあみ籠、手芸品等が随時皆さんによって作られ、まつり当日の店先を賑わし、楽しいまつり古賀になりそうです。

## ◆ 過去最大450名！草刈に集う



9月26日、恒例になった「秋の育林行動」が古賀グリーンパークで開催されました。

この日は好天に恵まれて、小さな子どもさんから地元高校生も応援に駆けつけ、主力のボランティアの皆さんを含め、過去の記録を超える450名の皆さんが公園内植林地の草刈に参加しました。参加の皆さん

は草刈終了後にパンとジュースを頂き、秋の一時を公園内で楽しんでいました。その後植林地を訪ねてみると木は一段と輝いて成長していました。

## ◆ 竹炭用竹材完成！

10月7日、グリーンパークの炭窯場に会員11名が集まり、竹炭用の竹割作業に取り組みました。台風前で心配された天候も問題なく、9月18日に運び込んだ竹材が不足し、途中で竹材を伐りに行くハプニングもありましたが、2窯分の準備が完了しました。

作業では、竹を二つにチェーンソーで切る人、竹割器で竹を割る人、節を落とす人、割った竹材を積む人と過去の経験を生かして、連携良く作業を進めていました。



## ◆ 今度はどんな花？

10月17日、図書館前花壇の花の植え替えをするため、会員5名で土作りの作業をしました。

ご存知のように、ここは人通りも多く、作業中もいろいろな人から声が掛かります。「えーっ、それ抜くの？ まだもったいないよ。うちで咲かそうね！」と、初夏から辺りを彩ってくれたポーチュラカをもらってくれる女性もいらっしゃいました。

しゃがんで雑草を集めている私の頭の上から、ご年輩の男性の声が降ってきました。「こんどはどんな花を植えるの？」「さあ？ 何にしますかねえ。お金のなる木でも植えましょうかねえ」と私。

「・・・それやったら、わたしが毎日、水遣りにかよいますばい・・・」二人で大笑いしました。見知らぬ人と笑い合った一瞬の時が、腰の痛さをしばし忘れさせてくれたようです。

通る人たちが「今度はどんな花？」と楽しみにしてくれる花壇は、次の季節の花の植え付けを待っています。

## ◆ 緑を支えるウラの主役達！

花苗や苗木を育てるのに欠かせないのが水の補給です。緑の有志会員が、日々灌水に根気強く活躍しています。青柳小学校の苗木の灌水は、子ども達の活動の補助的灌水です。

ポットの中で育つ花苗や苗木は水が欠乏するとサインを出します。最も分かりやすいサインは葉っぱや茎が垂れて水を求める表情です。この時期を過ぎると細胞組織が壊れ、葉緑素が消え、葉が縮み枯れに至ります。他に過水分や天候、土を注意深く観察して乾燥度を見定めて物言わぬ苗に灌水します。

灌水有志会員は、花苗と苗木を育てる緑のまちづくりの会の土台を担うウラの主役です。

## ◆ えんがわくらぶの園芸福祉

昨年一年間、えんがわくらぶの花壇では、触って・・嗅いで・・見て・・など5感に訴える「びっくり花壇」などを作って親しんできました。今年のワークショップとして、10月15日に緑の会の横大路・京谷さんの指導で「花壇の概念についての学習と具体的な設計」を行い、22日には、「お年寄りとする花壇」および「子どもたちと遊ぶ花壇」をテーマに二つの花壇の作成をしました。いかにも子どもたちが喜びそうな里川の流れの中にトトロの人形を飾った花壇とキキョウや菊など懐かしい雰囲気の花壇が出来上がりました。春になれば、チュウリップやフリージャーなどがにぎやかにしてくれる楽しみつきの花壇で、古賀東小学校の教頭先生も感心して見学されていました。

## ◆ 北九州古賀病院の花壇植え替え

本年4月に開設のお手伝いをした北九州古賀病院の花壇も、10月6日のはなちどりの作業日に6人の会員で、培土の追加改良と秋の花壇に植え替え作業を行いました。入所者の方の「癒しの花壇」として、また外来者への「和みの場所」として、ますますクローズアップされてきました。

## ◆ “黄色いレシート”を投函して！

イオンスーパーセンター古賀店（舞の里）では、毎月11日の「イオンデー」に商品購入すると「黄色いレシート」が発行されます。その「黄色いレシート」を「緑のまちづくりの会のボックス」に投入すると、合計の1%分を店舗で販売されている商品、商品券などが緑のまちづくりの会に贈呈されます。

「幸せの黄色いレシート投函ボックス」は、レジを出たところにあります。会員の方で機会がありましたらご協力下さい。

### 会員の声

#### 公園・緑地の整備を目指して

はじめまして、本年4月より、古賀市10万本ふるさとの森づくり実行委員会の事務局を務めさせて頂いております古賀市都市計画課の洪田と申します。

古賀市緑のまちづくりの会の皆様には、平成13年度の第1回目より古賀市10万本ふるさとの森づくりの活動の中心となりご尽力を賜り、改めて御礼を申し上げます。

特に今年度は、春先からの新型インフルエンザの影響によります夏の育林行動の実施直前での中止や、植樹場所が古賀グリーンパークから筵内の医王寺山への変更になるなど、皆様方には例年以上にお世話をお掛けしております。

古賀市では、市民生活に潤いと安らぎをもたらす公園・緑地の整備に今後も力を入れ、緑あふれるまちづくりを目指して参りますので、今後ともどうぞ宜しくお願い申し上げます。

終わりに、貴会の益々の発展と、会員皆様のご健勝並びにご多幸を祈念致します。

古賀市建設産業部都市計画課長 洪田 敏 治